

保健体育科教育(中) 実技・理論研修会 終了報告

テーマ	コンテンポラリーダンスの理論と実践	
日時	令和5年8月28日(月)	
会場	北広島市立広葉中学校体育館	
講師	みのわ そうへい 氏 豊福 彬文 氏 (んまつーぼす / ダンサー・振付家 宮崎大学客員研究員)	
参加者	30 名	
研修会の様子		<p>講師は、宮崎県を拠点とし「んまつーぼす」という世界を股にかけて活動するダンスグループのみのわさん、豊福さんの 2 名です。また、本来参加予定のダンサーさんが 1 名欠席となり、代わりに札幌で活動するダンサーの橋本さんもアシスタントとして参加してくださいました。動きの躍動感、表現力が素晴らしく、「これぞプロ」といった雰囲気には満ちていました。</p>
		<p>研修会は、広葉中学校で行いました。保体(中)部会以外からの参加もあり、総勢 30 名の先生方に参加していただきました。 前半は広葉中学校 3 年生に向けての授業を参観しました。体育館で振付を学ぶ→振付を自作する→屋外に出てビデオ撮影する→すぐに編集する→作品を全員で鑑賞する、以上の流れで進んでいきました。</p>
		<p>2 時間の授業という限られた時間でしたが、しっかりと形になるようにデザインされた授業でした。最後の撮影が完了した際には、生徒たちから歓声が沸き上がりました。充実感に満ちた印象的な場面となりました。生徒が解散した後は第 2 部として教員に向けての実技研修となりました。大きく 2 つのテーマで題材を提示してくださいました。</p>
		<p>1 つ目の題材は「だじゃれで 1 週間」という音楽に合わせたダンスです。月曜日から金曜日までのパートに分かれている歌で、曜日ごとにグループを分けます。1 つのグループにつき約 4 秒の振付を作成し、グループごとにそれを踊り、つなげていくという構造です。熱心なグループ活動が展開されていきます。</p>
		<p>2 つ目の題材は「暑い国からきたスパイ」というダンスです。「エリートスパイになるために、5 つのミッションをクリアしよう」という課題が出され、1 つ 10 秒程度の振付を作成していきます。それを組み合わせると、自然と作品が出来上がるようになっていきました。 んまつーぼすのみなさんは「気が付けばほら、ダンス」といったテーマで授業を進めています。また、グループでの協同的な活動が自然と引き出される関わり方は我々教員にとっても大変参考になるものでした。何より、生徒も教員も、自然と笑顔になって踊ることのできる素晴らしい題材がコンテンポラリーダンスなのだとわかりました。このつながりを今後も発展させ、次年度以降もこの取り組みを広めていきたいです。</p>